

2025. 7月 今年度大テーマ《食への興味を広げよう》
今回のテーマ：食材を見て、触れて、知る

【活動内容】

- ① ピーマンを収穫、ピーマンを見て触る。
- ② 調理師が包丁で半分に切り、みんなで断面を見る。
- ③ 子どもと一緒にヘタと種をとる。ピーマンをちぎる。
- ④ 給食でピーマンのじゃこ炒めとして提供する。

【活動中の子どもの姿・子ども同士や保育者との関わり】

- ・収穫したてのピーマンのにおいを、自ら嗅いでいた。
- ・収穫したての新鮮なピーマンを握ると、汁がでてきた。
事前に購入してあったピーマンと、収穫したてのピーマンの違いを見ることができた。
- ・野菜スタンプは集中してやっていた。
- ・切ったピーマンを電車にみたてていた。
- ・収穫時に、ピーマンの葉っぱもとって調理士に見せていた。虫が食べている葉っぱに興味をもっていた。

やさいのスタンプ
たのしいな♪

【振り返り・振り返りによって得た先生の気づき】

- ・事前に関連する絵本を読んであげたり、写真を見せながらお話をしあえることで、食育活動に興味をもてるようにしていく。（導入部分の工夫）
- ・ピーマンの切り方によって、興味のもち方に差があった。切り方を見せる大切さを実感した。
- ・子ども達一人ひとり興味関心が違う。
食育活動を通して、子ども達の理解にも繋がっている。
- ・買ったものと収穫の違いを見る機会も、今後作っていきたい。

なんかツルツルして
いて、かたい！